

男女共同参画だより

編集・発行/川西市人権推進多文化共生課
〒666-8501 川西市中央町12-1
TEL 072-740-1150
FAX 072-740-1151

男女共同参画社会(性別にかわりなく個人として尊重され、自らの意思で個性と能力を十分に発揮できる社会)の実現をめざして



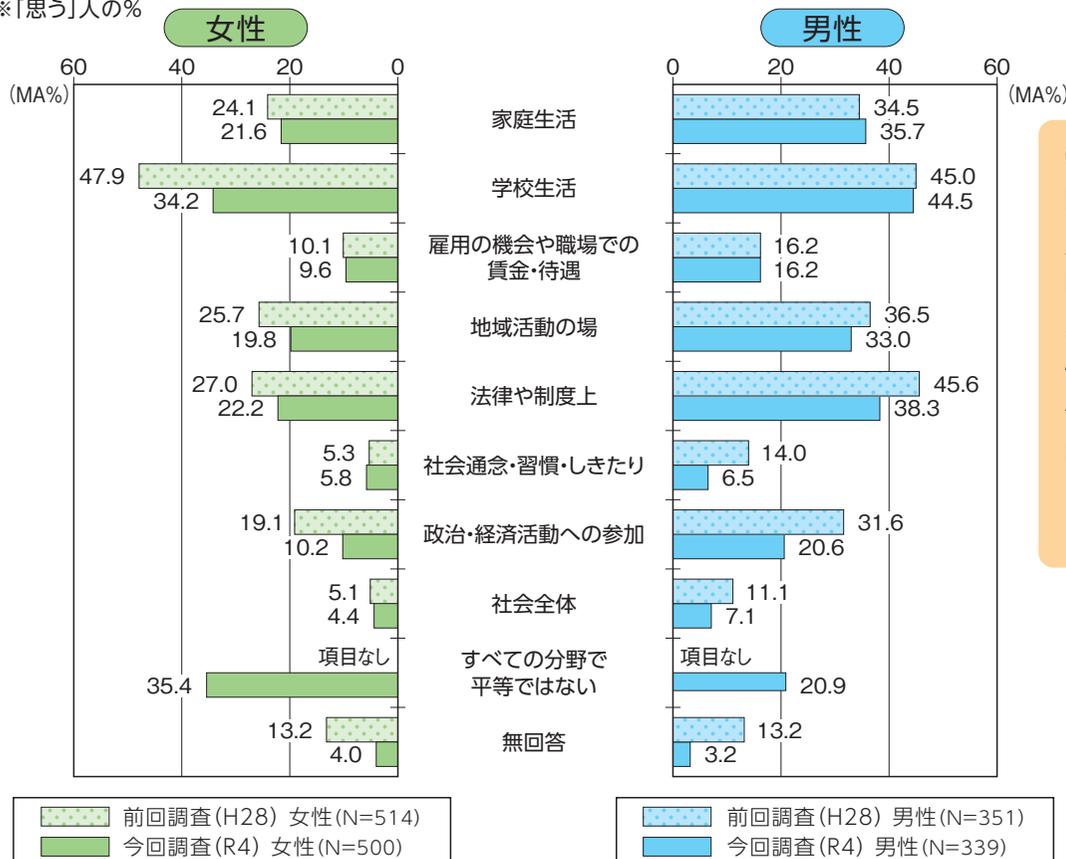
～「川西市男女共同参画に関する市民意識調査」の結果がまとまりました～

1999年に「男女共同参画社会基本法」が制定されてからすでに20年以上が経過しています。川西市においても、1993年に「川西市女性プラン」、2013年には「第3次川西市男女共同参画プラン」を策定、また、2015年には「男女共同参画推進条例」を制定し、男女共同参画社会の実現に向けたさまざまな施策を展開しています。6年ぶりのこの調査は、2018年に改定した第3次川西市男女共同参画プラン(改定版)の見直しにあたっての基礎資料とするため実施しました。

▶男女の地位について

Q あなたは、どのような分野で男女の地位が平等になっていると思いますか?(複数回答)

※「思う」人の%



6年前と比べて「平等になっていると思う」人の割合は、多くの項目で下がっているね。または「社会通念・習慣・しきたり」「社会全体」など「平等」だと感じている人は少ないね。
※参考:P8の「ジェンダーギャップ指数ランキング」

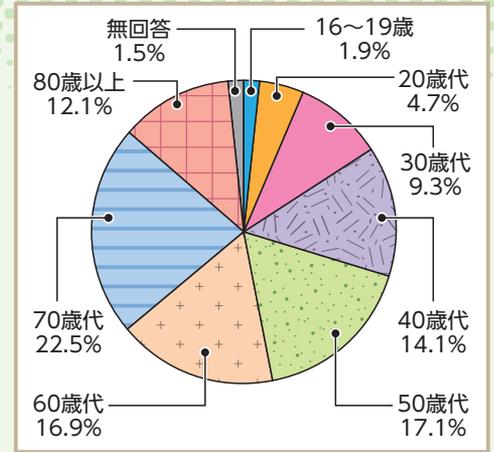


調査の概要

- 1 調査対象：川西市に居住している満16歳以上の市民2,000人
- 2 抽出法：住民基本台帳による無作為抽出
- 3 調査期間：2022(R4)年11月22日～2022年12月14日
- 4 調査方法：郵送配布、郵送回収及びインターネット回答
(ハガキによる督促1回)

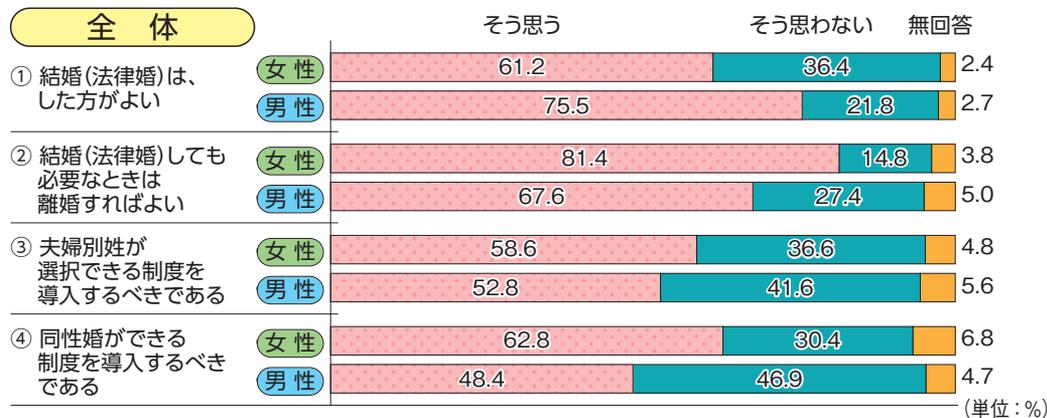
5 回収状況	配布数	有効回収数	有効回収率
	2,000	853	42.7%

6 回答属性(年齢別回収率)：右記グラフ

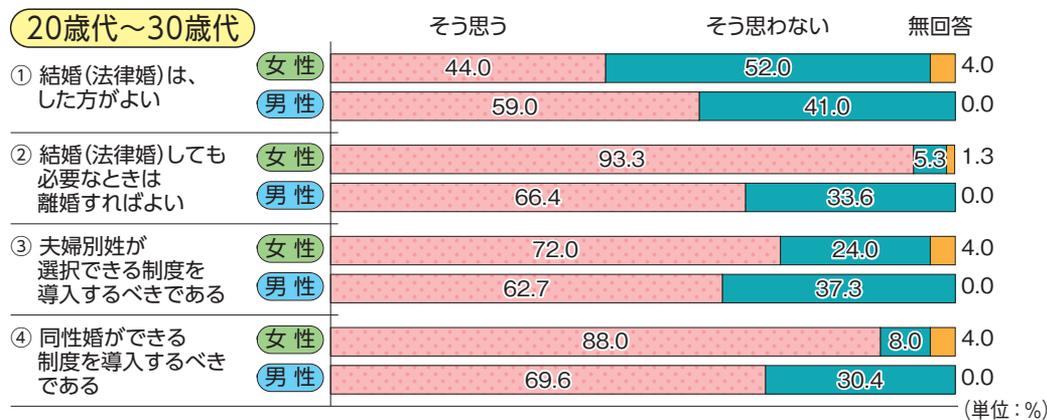


▶家庭生活について

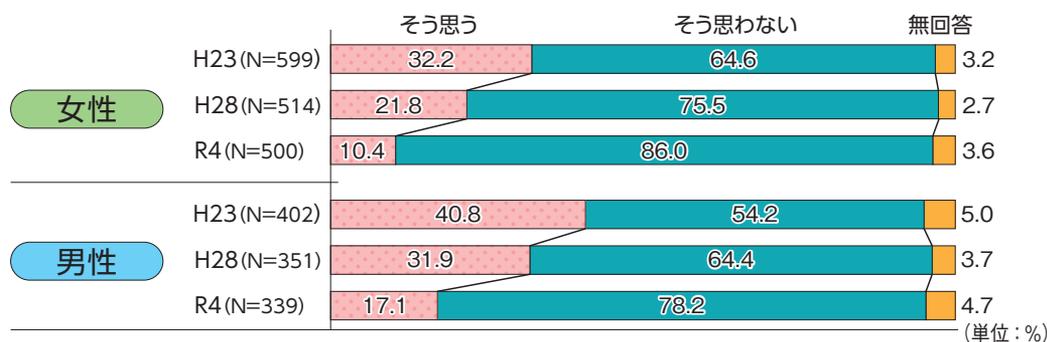
Q あなたは、結婚・離婚・家庭についてどう思いますか？



同性婚の制度化は、
20歳代～30歳代
の女性の88%が賛
成しているね。



Q あなたは、「夫は外で仕事をし、妻は家事・育児などの家庭を守るのがよい」についてどう思いますか？



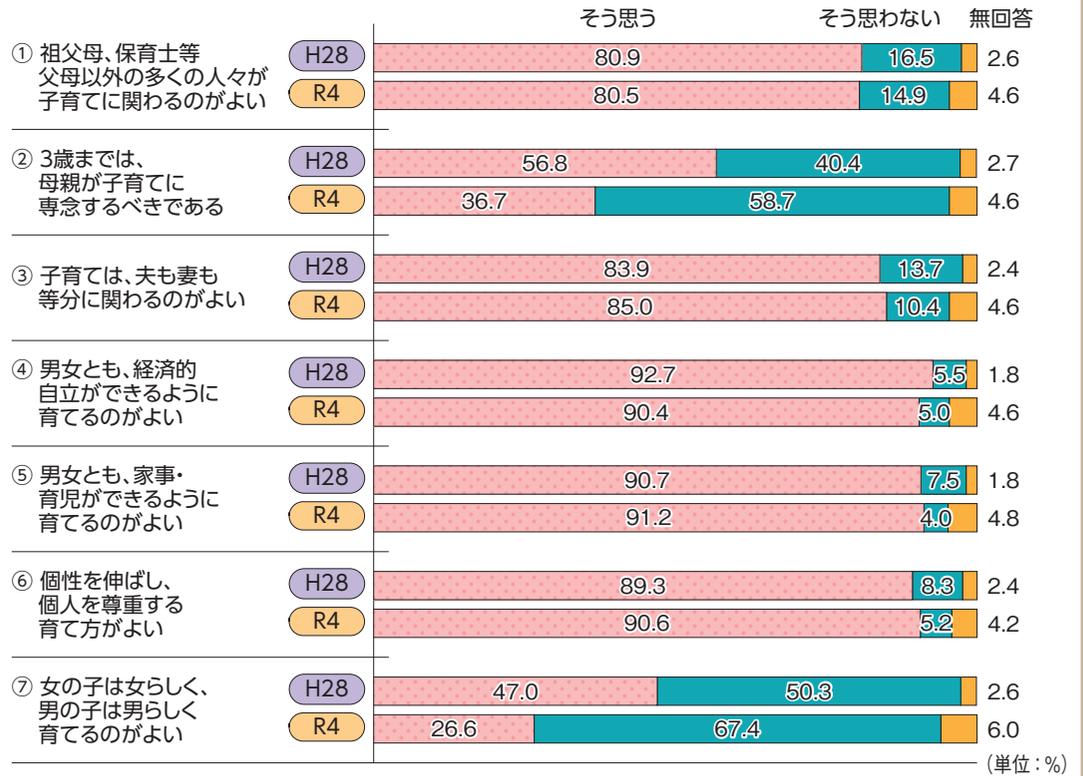
「夫は仕事、妻は家
事・育児」を肯定する
人は、調査ごとにど
んどん減っているね。



子育てについて

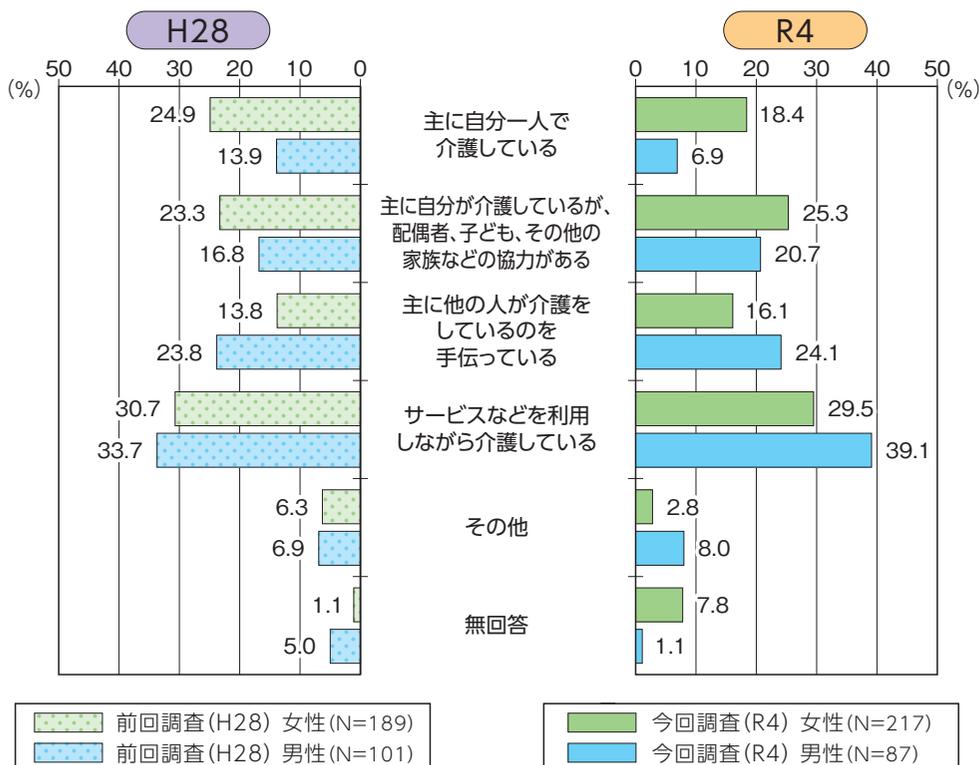
Q あなたは、子育てについてどう思いますか？

「女らしく、男らしく育てるのがよい」と思う人は、6年前に比べて半分近くになっているね。「3歳までは、母親が子育てに専念」は3割以上減っているね。



介護について

Q 家族の介護をしている(した)人に聞きました。 介護はどのように行っていますか(または行っていましたか)？

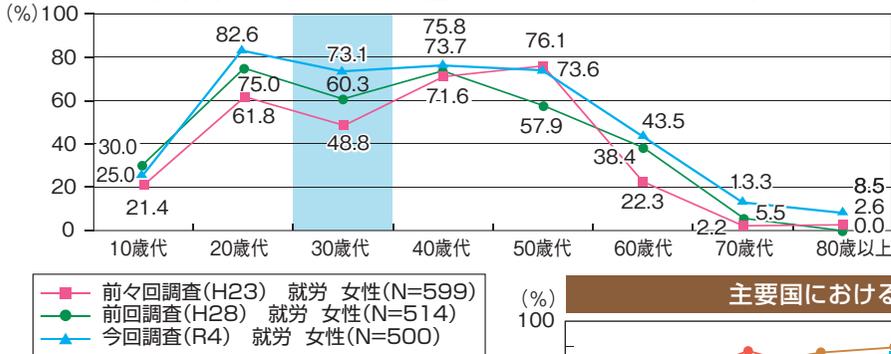


「自分一人で介護している」女性は男性の約2.7倍だよ。また、「サービスなどを利用しながら介護している」は、6年前とほとんど変わらず、全体でも3~4割しかないね。



▶女性と仕事について

Q 女性に聞きました。あなたは、現在、収入をともなう仕事についていますか？



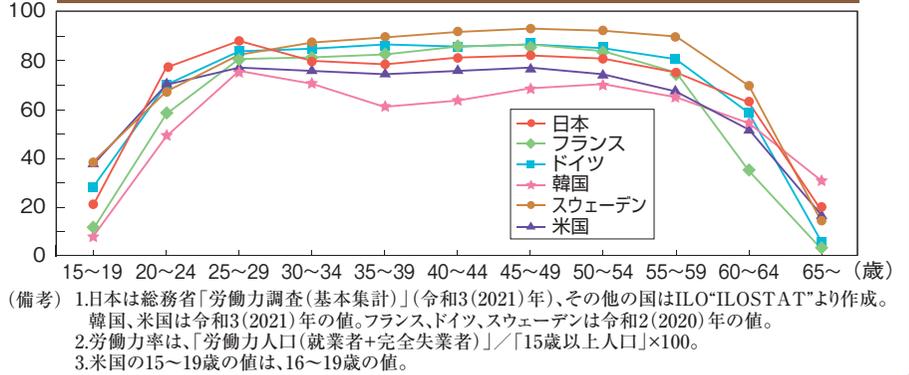
ただ、30歳代の女性の就業率は上がっても、その雇用形態はパート(非正規職員)の率が高いなど別の課題もあるよ。



◀M字カーブ、って左記の折れ線グラフを見て、前回、前々回と顕著に30歳代のところが下がリアルファベットのMの字になっていることからそういうんだね。でも、今回や下記の国別を見てほぼM字には見えなくなったね。



主要国における女性の年齢階級別労働力率

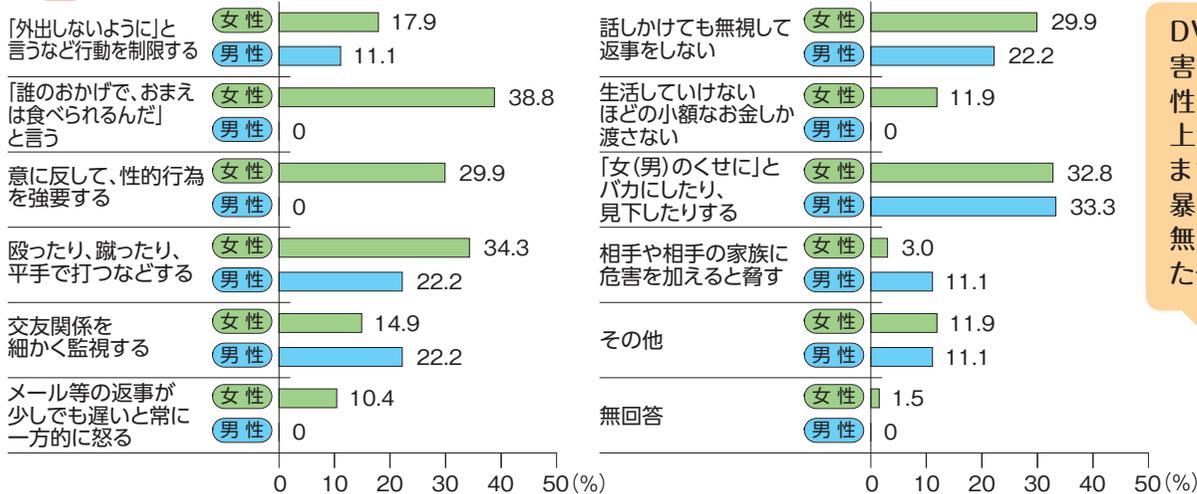


▶性と人権について

Q あなたは、配偶者やパートナー、交際相手からDVまたはデートDVを受けたことがありますか？



Q あなたが受けたDVまたはデートDVは、どのような内容ですか。



DV、デートDVの被害者は圧倒的に女性が多く、13%以上いるよ。また、その内容は、暴力や暴言、監視、無視など多岐にわたっているよ。



Q 女性のDV被害経験者に聞きました。DV被害を受けたときに相談できる機関や関係者のうち、あなたが知っているものはどれですか。(あてはまるものすべてに○)

警察	77.6%	兵庫県女性家庭センター(配偶者暴力相談支援センター)	20.9%	医師その他医療関係者	10.4%
川西市配偶者暴力相談支援センター	16.4%	民生児童委員	4.5%	教員その他学校関係者	4.5%
市役所	19.4%	人権擁護委員	7.5%	その他	1.5%
川西市男女共同参画センター	14.9%	民間支援団体	9.0%	無回答	11.9%

※デートDVとは・・・

- 交際相手からの暴力(デートDV)
- とは、恋人など交際相手(または元交際相手)からの暴力のことを言います。
- 暴力は、殴る、蹴るだけではなく、人前でバカにしたり、携帯電話やメールを細かくチェックして、行動を監視したりする精神的暴力や、性行為の強要などの性的暴力なども含まれます。

『女らしくなく 男らしくなく 自分らしく』



令和4年度の川西市男女共同参画市民企画員が企画した「落語&講演会」を、令和5年2月9日に、アステホールで開催しました。講師には露の団姫(つゆのまるこ)さんを招き、「～皆さんの笑顔が満開に～『女らしくなく 男らしくなく 自分らしく』」のテーマで落語とお話をされました。

当日は、多くの参加者があり、笑いの中にも多くの示唆に富むお話に聞き入っておられました。



露の団姫さんと企画員のみなさん

あなたも

男女共同参画市民企画員

になりませんか



毎年度初めに、市民の皆さんと行政との協働で男女共同参画を推進していくために、男女共同参画に関する講演会などを企画・運営していただく男女共同参画市民企画員を募集しています。

男女共同参画社会の実現に向けた取り組みや、ジェンダー問題に関心がある、市内在住または在勤の方が応募資格者になります。

主な活動内容

- (1) 男女共同参画社会の実現に向けた講演会、学習会等の企画・運営
- (2) 定例会議の開催
- (3) 男女共同参画センター主催の講座などへの参加
- (4) 男女共同参画を推進するために必要な啓発活動

※詳しくは、市ホームページをご覧ください。
もしくは人権推進多文化共生課まで。



令和4年度男女共同参画社会の実現をめざす活動助成グループの紹介

今年度のグループは、**エジソンクラブ**です。

【事業名】理科好き女子を増やそう!

【事業内容】

- ① 魔法の水でカラフル色水を作ろう!
(化学変化で透明な水が様々な色に変わる実験)
- ② 平面を組み合わせてキラキラボールを作ろう!
(折り紙を組み合わせて立体を作る数学的思考方の体験)
- ③ 果物でメロディーが鳴る?!
(果物や野菜で電池を作り、その電池で音楽を聴く実験)

【目的】

現在、科学技術分野の女性の人材育成が課題の一つとなっているが、理工学系へ進む女性は少ない。その現状を改善するために、幼少期から理系分野への興味、関心を促す理科のイベントを増やし、女性が理系分野へ進むきっかけづくりをする。

【実施時期】令和4年7月～9月 【実施場所】明峰公民館

【対象】川西市もしくは近隣の市に住む小学生



写真未

代表 増岡 由紀子

2008年に小学生対象の科学実験クラブとして「エジソンクラブ」を立ち上げる。子どもの興味、好奇心を育てる科学工作・科学実験で、科学離れが指摘されている中、楽しい実験で理科への興味を引き出し、理科好きを増やす活動を実践中。
一緒に科学を楽しもう!



どうすれば電気が光るのか? 試行錯誤を繰り返して実験しています。

無意識の偏見・思いこみ 「アンコンシャス・バイアス」への気づきと実践 ～誰もが輝くために～

「アンコンシャス・バイアス」という言葉をご存じでしょうか。文字通り、アンコンシャス＝無意識、バイアス＝偏見・思いこみのことで、メディアなどに取り上げられるようになり、関心が高まってきています。アンコンシャス・バイアス(無意識の偏見・思いこみ)は、自分でも気づいていないものの見方やとらえ方で、過去の経験や周囲の環境によって培われます。物事を大枠でとらえ、情報を効率的に処理するのに役立ち、誰もが持っているもので、それ自体によりあしはありません。

しかし、そのことに気づかずにいると、日常の言葉や行動になって知らず知らずのうちに相手を傷つけ、価値観を押しつけるなど、人間関係に悪影響を及ぼすことがあります。また、個人においては、自分を過小評価し、成長の機会を失うなどの弊害となり、組織においては、人事や意思決定の妨げやハラスメントにつながるなどの弊害となると言われています。

ここでみなさんも次の項目の中で「そう思う」「どちらかという」とそう思う」に☑チェックしてみませんか？

- 男性は仕事をして家計を支えるべきだ
- 女性には女性らしい感性があるものだ
- 女性は感情的になりやすい
- 育児期間中の女性は重要な仕事を担当すべきではない
- デートや食事のお金は男性が負担すべきだ
- 女性はか弱い存在なので、守らなければならない
- 男性は結婚して家庭をもつて一人前だ
- 男性は人前で泣くべきではない
- 女性は結婚によって、経済的安定を得るほうがよい
- 組織のリーダーは男性のほうが向いている

上記の項目は、内閣府男女共同参画局が行った「性別による無意識の思いこみ(アンコンシャス・バイアス)に関する調査研究」(令和4年度)の質問のうち、上位10位に入っている項目です。男女別でも概ね同じ傾向となっており、右から順に5割～2割前後の人が「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答しています。

性別役割に対する「意識」は男性の割合が高い一方で、「直接言われた」「言動や態度から感じた」などの性別に基づく思い込みや決めつけられた「経験」は、女性が高い割合になっています。年齢別では、年齢が高いほど高い傾向にあり、特に60代では、女性は半数以上、男性でも4割弱の人が思い込みや決めつけられた経験があると回答しています。調査期間：2022.8.17～8.24 調査対象：全国20代～60代10,906人(出典：内閣府男女共同参画局ホームページ)

川西市男女共同参画センターでは、11月29日の講座「アンコンシャス・バイアスへの気づきと実践」(講師：小川真知子さん/NPO法人SEAN理事長)や3月23日の講座「ジェンダー・アンコンシャス・バイアスへの気づきから寄り添いへ」(講師：中村和子さん/オフィスEEE 男女共同参画アドバイザー)を通して、性別による無意識の偏見や思いこみに気づき、考える講座を開催しました。

当センターでは、年間を通して、様々な講座を実施しています。誰もが自分らしくイキイキと輝ける社会を目指し、身近なテーマから、男女共同参画を自分ごととして考え、学ぶ場を提供しています。

どうぞ、お気軽にご参加ください。



11/29 講座風景

■川西市男女共同参画センター(市民活動センターと併設)で活動しませんか？

“パレットかわにし”の愛称で親しまれている「川西市男女共同参画センター」は男女共同参画社会の実現を推進する活動を支援する公共施設です。併設の市民活動センターと合わせ、現在、100以上の市民グループが登録し、センターを拠点に活動しています。何かをはじめたい方、グループの活動に参加したい方、活動場所でお困りの方など、当センターで活動しませんか？グループづくりのお手伝いや活動の相談・支援も行っています。ぜひ、お気軽にお尋ねください。



貸室の使用料 (1区分あたり)

室名	定員	利用登録	一般利用
会議室A	30人	330円	500円
会議室B	19人	200円	310円
ワーキングルームA	15人	150円	220円
ワーキングルームB	15人	120円	180円
プレイルーム	20人	260円	390円

グループの主な活動ジャンル

男女共同参画・まちづくり・福祉・子育て支援・音楽・語学・文化教養・当事者の会・中間支援・その他

■女性のための相談 ひとりで悩まないで…

女性がかかえるさまざまな悩みを相談員がともに受けとめ解決に向けてのお手伝いをします。秘密は守ります。(無料)

専門相談員による相談 <火・水・木曜日>

- 方法：面接または電話(オンラインも可)
- 時間：①12:00～12:50
②13:00～13:50
③14:00～14:50
- 予約：☎759-1856
(平日の9時～17時まで)



カウンセリングボランティアによる相談 <月・金曜日>

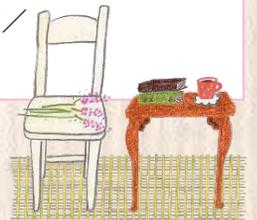
- 方法：電話 ☎759-1856(予約不要)
- 時間：10:00～12:00(ひとり50分)

■女性のためのチャレンジ相談

再就職、起業、在宅ワーク、キャリアプラン、ライフプランなど、さまざまなチャレンジを応援する個別相談。(無料・県と共催)

キャリアカウンセラーによる相談<第4火曜日>

- 方法：面談(事前申込み)
- 時間：①13:00～13:50
②14:00～14:50
③15:00～15:50
- 予約：☎759-1856 (平日の9時～17時まで)
- 保育：無料/1歳半～就学前/
1週間前までに要予約



川西市男女共同参画センター・市民活動センター(パレットかわにし内)

住所 〒666-0015 川西市小花1丁目8-1
電話 072-759-1856/072-759-1826
FAX 072-759-1891
MAIL info@gesca-kawanishi.jp
ホームページ https://gesca-kawanishi.jp

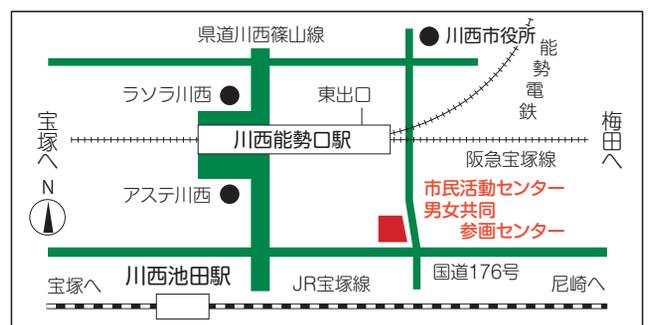
ホームページは
こちらから



利用時間 平日9時～20時/土日祝9時～17時
申請により22時まで利用可

休館日 第4日曜日・年末年始12/29-1/3

指定管理者 特定非営利活動法人市民事務局かわにし
株式会社 ジョイン川西



●阪急電鉄・能勢電鉄「川西能勢口」東改札口から南へ100m
●JR「川西池田」から東へ500m



※「マイクロアグレッション」…別名「小さな(マイクロ)攻撃性(アグレッション)」と言います。意図的か否かにかかわらず、政治的文化的に疎外された集団に対して、何気ない日常の中で行われる偏見や差別に基づいた見下しや侮辱的な言動や態度のこと。

ジェンダーギャップ指数(2022) 上位国及び主な国の順位

～男女の格差 日本は116位(2021年-120位)～

順位	国名	前年からの順位変動
1	アイスランド	→
2	フィンランド	→
3	ノルウェー	→
4	ニュージーランド	→
5	スウェーデン	→
6	ルワンダ	↑1
10	ドイツ	↑1
15	フランス	↑1
22	イギリス	↑1
25	カナダ	↓1
27	アメリカ	↑3
63	イタリア	→
79	タイ	→
83	ベトナム	↑4
92	インドネシア	↑9
99	韓国	↑3
102	中国	↑5
115	ブルキナファソ	↑9
116	日本	↑4
117	モルディブ	↑11
146	アフガニスタン	-

世界経済フォーラムが2022年7月、各国における男女格差を測るジェンダー・ギャップ指数を発表しました。この指数は、「経済」「教育」「健康」「政治」の4つの分野のデータから作成され、2022年の日本の総合スコアは0.650、順位は146か国中116位(今回は156か国中120位)でした。前回と比べて、スコア、順位ともに、ほぼ横ばいとなっており、先進国の中で最低レベル、アジア諸国の中でも韓国や中国、ASEAN諸国より低い結果となりました。

日本は、「教育」の順位は146か国中1位(今回は92位)、世界トップの値である一方、「経済」及び「政治」における順位が低く、「経済」の順位は146か国中121位(今回は156か国中117位)、「政治」の順位は146か国中139位(今回は156か国中147位)となっています。

※「ブルキナファソ」-西アフリカに位置する世界最貧国の一つ
※教育分野の指数根拠…識字率、小・中・高校の就学率の男女比



クイズ? 次の空欄(○の中)を埋めてください。

- えんだーぎゃっぷしすうらんきんぐ116い (ジェンダーギャップ指数ランキング116位)
- でいー○い (DV・ドメスティックバイオレンス)
- えんぱわーめ○と (エンパワメント「権限移譲」「自律性促進」「能力開花」)
- だいさんじかわにししだんじょきょうどうさんかくぶ○ん (第3次川西市男女共同参画プラン)
- だんじょきょうどうさんかく○みんきかくいん (男女共同参画市民企画員)
- だんじょきょうどうさんか○にかんするしみんいしきちょうさ (男女共同参画に関する市民意識調査)



クイズ正解者の中から、厳正なる抽選により5人の方に図書カード(1,000円)を進呈いたします。発表は、図書カードの発送をもってかえさせていただきます。

【応募方法】

はがきにクイズの答え、男女共同参画だよりの記事の中から興味のある記事や感想、郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号をご記入のうえ、下記までお送りください。

【あて先】

〒666-8501 川西市中央町12-1
川西市 人権推進多文化共生課
男女共同参画クイズ係

【締め切り】

令和5年4月28日(金)消印有効